

○経済学部履修規程

昭和62年4月1日

制 定

最近改正 平成30年1月12日

第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規程は、阪南大学学則(以下「学則」という。)第11条の規定に基づき、経済学部における履修について定めるものとする。

2 学則及びこの規程の適用は、原則として入学年度のものによる。

第2章 授業科目

(設置科目)

第2条 経済学部の授業科目は、一般教育科目、キャリア教育科目及び学科科目とし、設置科目と配当年次については、別表のとおりとする。

(一般教育科目)

第3条 一般教育科目は、情報とメディア群、言語と文化群、人間と文化群、歴史と社会群、自然と環境群、健康とスポーツ群並びに基盤教育科目及び自由選択科目を置く。

(学科科目)

第4条 学科科目は、学科科目A群及び学科科目B群の2群をもって構成する。

2 学科科目A群に基礎教育科目、演習・研究科目、その他の専門科目を置く。その他の専門科目は、専門科目パッケージ、経済学ベーシック科目、経済学アドバンスト科目、自由科目、特講、実習、法学検定プログラム、実践英語プログラム、公務員試験対策プログラム及び実務講座からなる。

3 学科科目B群に高等学校「地理・歴史」「公民」の各教員免許取得に関する科目を置く。

第3章 履修

(卒業要件)

第5条 本学部の課程を修了するためには、4年以上(8年以内)在学し、次の各号に定めるところにより124単位以上を修得しなければならない。

(1) 一般教育科目は、合計30単位以上

① 情報とメディア群から2単位以上

② 言語と文化群から1外国語を選び、選んだ外国語科目の1、2を含む8単位以上

③ 人間と文化群、歴史と社会群、自然と環境群及び健康とスポーツ群の各群から4単位以上

④ ①から③で修得した単位のほか、第3条で規定する一般教育科目の中から4単位以上

⑤ 「情報処理入門」及び「情報処理応用」は配当年次に必ず履修しなければならない。また、再履修は認めない。

- (2) 学科科目A群から、次の①から③に定める科目を含む72単位以上
- ① 基礎教育科目から「基礎ミクロ経済学」及び「基礎マクロ経済学」の合計4単位
 - ② 演習・研究科目から「専門演習3」又は「特別研究」のどちらか4単位
 - ③ その他の専門科目のうち、「ミクロ経済学1」、「マクロ経済学1」又は1年次末に指定される「専門科目パッケージ」の科目から12単位以上
 - ④ 「数的表現の基礎」、「大学入門演習a」、「大学入門演習b」、「経済学入門」及び「専門演習1」は配当年次に必ず履修しなければならない。また、3年次に進級できなかった場合の「専門演習1」を除き、これらの科目の再履修は認めない。
 - ⑤ 「専門演習2」は「専門演習1」を、また、「専門演習3」は「専門演習2」を修得していなければ履修できない。
- (3) 第1号及び第2号のほか、学科科目A群・B群、一般教育科目、キャリア教育科目及び他学部担当の学科科目から22単位

(履修上限単位数)

第6条 各学年次に履修できる単位数の制限は、次のとおりとする。

年次	1	2	3	4
年間制限単位数	48単位	48単位	48単位	48単位

- 2 教職課程科目、司書課程科目、司書教諭課程科目及び博物館学芸員課程科目は、履修制限単位数に含めない。

(進級要件)

第7条 3年次配当科目を履修するには、基礎教育科目のうち、「基礎ミクロ経済学」又は「基礎マクロ経済学」の一方を修得しなければならない。

(履修登録の制限)

第8条 履修登録の基準は、次の各号による。

- (1) 同一時限に開講されている科目は、重複して履修することができない。
- (2) すでに単位を修得した科目は、再度履修することができない。
- (3) 上位年次の配当科目は、履修することができない。

第4章 試験及び成績

(試験)

第9条 学則第13条の規定に基づき、科目の単位認定試験を行う。

- 2 試験は、定期試験、臨時試験、論文(レポート)試験、追試験及び再試験とする。
- 3 レポート等をもって、前項の試験にかえることができる。

(成績)

第10条 成績は、次の基準による。

- (1) S(秀) 90~100点
- (2) A(優) 80~89点

- (3) B(良) 70～79点
- (4) C(可) 60～69点
- (5) D(不可) 59点以下(定期試験)
- (6) E(不可) 59点以下(平常点)
- (7) ×(不可) 試験を受けなかった者
- (8) N(認定) 留学等による単位認定

第5章 規程の改廃

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、経済学部教授会の議を経て学長が行う。

附 則

この規程は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則(昭和63年4月1日)

この規程は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日)

この規程は、平成元年4月1日から施行する。

附 則(平成2年4月1日)

この規程は、平成2年4月1日から施行する。

附 則(平成3年4月1日)

この規程は、平成3年4月1日から施行する。

附 則(平成5年4月1日)

この規程は、平成5年4月1日から施行する。

附 則(平成6年4月1日)

この規程は、平成6年4月1日から施行する。

附 則(平成7年4月1日)

この規程は、平成7年4月1日から施行する。

附 則(平成8年4月1日)

この規程は、平成8年4月1日から施行する。

附 則(平成9年4月1日)

この規程は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成10年4月1日)

1 この規程は、平成10年4月1日から施行する。

2 第2条別表I—1の〔注〕については、平成10年度入学生から適用し、平成9年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

3 第6条第3項の博物館学芸員課程科目に係る改正規定については、平成9年度入学生から適用し、平成8年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成12年4月1日)

この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成13年4月1日)

この規程は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年4月1日)

- 1 この規程は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第2条から第7条までの改正規定は、平成14年度入学生から適用し、平成13年度以前に入学した者については、なお従前の例による。
- 3 第6条第4項の博物館学芸員課程科目に係る改正規定については、平成9年度入学生から適用し、平成8年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成15年4月1日)

この規程は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成16年4月1日)

- 1 この規程は、平成16年4月1日から施行する。
- 2 第4条、第5条、第7条の改正規定は、平成14年度入学生から適用し、平成13年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成17年4月1日)

この規程は、平成17年4月1日から施行する。

附 則(平成22年4月1日)

- 1 この規程は、平成22年4月1日から施行する。
- 2 第2条から第8条の改正規定は平成22年度入学生から適用し、平成21年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成23年4月1日)

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 第5条第1項の改正規定は平成22年度入学生から適用し、平成21年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成25年2月8日)

- 1 この規程は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 第4条から第6条の改正規定は平成26年度入学生から適用し、平成25年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

附 則(平成26年3月3日)

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則(平成30年1月12日)

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 第2条別表及び第3条から第5条の改正規定は平成30年度入学生から適用し、平成29年度以前に入学した者については、なお従前の例による。

別表 I - 1 一般教育科目配当表 (経済学部)

◎全員履修科目、※外国人留学生科目

区分	1年次配当	単位	1年次配当	単位	2年次配当	単位	3年次配当	単位
情報とメディア	◎情報処理入門 ◎情報処理応用 情報科学 a 情報科学 b 情報化社会論	2 2 2 2 2	コンピュータと法 マスメディア論 a マスメディア論 b	2 2 2				
言語と文化 (主外国語)	英語 1 英語 2 フランス語 1 フランス語 2 ドイツ語 1 ドイツ語 2 中国語 1 中国語 2 ※基礎日本語読解 ※基礎日本語聴解発話 ※基礎日本語レポート ※実力日本語読解 ※実力日本語聴解発話	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	英語圏文化 a 英語圏文化 b フランス語圏文化 a フランス語圏文化 b ドイツ語圏文化 a ドイツ語圏文化 b 中国語圏文化 a 中国語圏文化 b ※実力日本語レポート ※大学日本語読解 ※大学日本語聴解発話 ※大学日本語レポート	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	英語 3 英語 4 フランス語 3 フランス語 4 ドイツ語 3 ドイツ語 4 中国語 3 中国語 4 ※総合日本語 ※ビジネス日本語 1	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	※実用日本語 ※ビジネス日本語 2	2 2
言語と文化 (副外国語)	コリア語圏文化 a コリア語圏文化 b スペイン語圏文化 a スペイン語圏文化 b				コリア語 1 コリア語 2 スペイン語 1 スペイン語 2	2 2 2 2		
人間と文化	哲学 a 哲学 b 倫理学 a 倫理学 b 論理学 a 論理学 b 心理学 a 心理学 b 教育学 a 教育学 b	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	日本文学 a 日本文学 b 外国文学 a 外国文学 b 地理学 a 地理学 b 文化人類学 a 文化人類学 b 観光文化論 ※現代日本事情 a ※現代日本事情 b	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				
歴史と社会	日本史 a 日本史 b 東洋史 a 東洋史 b 西洋史 a 西洋史 b 現代史 a 現代史 b 法学 a 法学 b	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	政治学 a 政治学 b 社会学 a 社会学 b 経済学 a 経済学 b 経営学 a 経営学 b 日本国憲法 人権問題論 a 人権問題論 b	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2				
自然と環境	数学 a 数学 b 統計学 a 統計学 b 物理学 a 物理学 b 化学 a 化学 b	2 2 2 2 2 2 2 2	生命科学 a 生命科学 b 自然科学史 a 自然科学史 b 地球環境科学 a 地球環境科学 b	2 2 2 2 2 2				
健康とスポーツ	人間科学 a 人間科学 b 健康科学論 a 健康科学論 b 生涯スポーツ論 a 生涯スポーツ論 b スポーツ科学論 a スポーツ科学論 b	2 2 2 2 2 2 2 2	スポーツ文化論 a スポーツ文化論 b スポーツ技術 a スポーツ技術 b スポーツ・トレーニング a スポーツ・トレーニング b	2 2 2 2 2 2				
基盤教育科目	スタディスキルズ 1 スタディスキルズ 2	2 2						
自由選択科目	ボランティア実践 教養総合講座 a 教養総合講座 b 教養演習 1 a 教養演習 1 b 教養演習 2 a 教養演習 2 b	4 2 2 2 2 2 2	短期留学 1 短期留学 2 短期留学 3 短期留学 4 (資格) 教職入門 (資格) 博物館概論	4 4 4 4 2 2	(資格) 教育社会学 (資格) 生涯学習概論	2 2		

別表 I - 2 キャリア教育科目配当表 (経済学部)

配当	1年次配当		2年次配当		3年次配当		
区分	科目	単位	科目	単位	科目	単位	
キャリア	キャリアデザイン a	2	インターンシップ準備講座	4			
	キャリアデザイン b	2	国際インターンシップ準備講座	4			
	キャリア演習 1 a	2	起業塾 1	4			
	キャリア演習 1 b	2	起業塾 2	4			
				インターンシップ	2		
				国際インターンシップ	2		
				キャリア演習 2 a	2		
				キャリア演習 2 b	2		

別表 I—3
経済学部経済学科学科科目配当表

必修科目◎、経済学ベーシック科目○、経済学アドバンス科目●

パッケージ選択必修科目<<公務キャリア①、金融キャリア②、グローバル・キャリア③、ビジネス経済学④、ビジネス統計分析⑤
ビジネス法⑥、まちづくり⑦、くらしの経済⑧、日本経済⑨、グローバル経済⑩>>

配当群	区分	1年次配当		2年次配当		3年次配当		4年次配当		
		科目	単位	科目	単位	科目	単位	科目	単位	
学 科 科 目 A 群	基礎教育科目	数的表現の基礎(注1)	2							
		大学入門演習 a(注1)	2							
		大学入門演習 b(注1)	2							
		経済学入門(注1)	2							
		基礎ミクロ経済学◎	2							
		基礎マクロ経済学◎	2							
	演習・研究科目				専門演習 1(注2)	4	専門演習 2	4	専門演習 3(注3)	4
									特別研究(注3)	4
									卒業論文	4
	その他の専門科目	ゲーム理論④	4	ミクロ経済学 1○①	4	マクロ経済学 2●	2			
		経済地理学 a⑦	2	マクロ経済学 1○	4	財政学 2●	2			
		経済地理学 b⑦	2	国際経済学 1○⑩	4	統計学 2●	2			
		財政学 1 a○⑧⑨	2	ミクロ経済学 2●	2	会社法 a⑥	2			
		財政学 1 b○⑧⑨	2	金融論 2●	2	会社法 b⑥	2			
		生活経済論 a⑧	2	国際経済学 2●	2	行政法 b①	2			
		生活経済論 b⑧	2	憲法 a①⑥	2					
		日本経済史 a⑨	2	憲法 b①⑥	2					
		日本経済史 b⑨	2	民法 a①②⑥	2					
				民法 b①②⑥	2					
				行政法 a①	2					
			日本経済論 a①⑨	2						
			日本経済論 b①⑨	2						
			金融実務 a②	2						
			金融実務 b②	2						
			金融論 1○②	4						
			ファイナンス論②	2						
			金融史②	2						
			グローバル・ビジネス論 a③	2						
			グローバル・ビジネス論 b③	2						
			中小企業・ベンチャー論 a③⑦	2						
			中小企業・ベンチャー論 b③⑦	2						
			企業経済学 a④	2						
			企業経済学 b④	2						
			産業組織論④	4						
			国際金融論④	4						
			統計学 1 a○⑤	2						
			統計学 1 b○⑤	2						
			ビジネスデータ分析 a⑤	2						
			ビジネスデータ分析 b⑤	2						
			計量経済学⑤	4						
			刑法 a⑥	2						
			刑法 b⑥	2						
			地域経済論 a⑦	2						
			地域経済論 b⑦	2						
			環境経済論 a⑦	2						
			環境経済論 b⑦	2						
			社会政策 a⑧	2						
			社会政策 b⑧	2						
			労働経済論 a⑧	2						
			労働経済論 b⑧	2						
			政治経済学 a⑨	2						
			政治経済学 b⑨	2						
			開発経済論 a⑩	2						
			開発経済論 b⑩	2						
			アジア経済論 a⑩	2						
			アジア経済論 b⑩	2						
		国際競争法 a⑩	2							
		国際競争法 b⑩	2							
自由科目	世界経済史 a	2	経済数学	4	情報経済学	4				
	世界経済史 b	2	経済学史	4	ヨーロッパ経済論 a	2				
			公共経済学 a	2	ヨーロッパ経済論 b	2				
			公共経済学 b	2	経済法 a	2				
			経済政策	4	経済法 b	2				
			経済成長論	4	企業取引法	4				
			経済統計学	4	租税法	4				
			地方財政	2						
			農業経済論	4						
			金融商品実務	4						
			国際法	4						
			国際関係論 a	2						
			国際関係論 b	2						
			外国書講読	4						
	特講	公務キャリア特講 4	2	公務キャリア特講 1～3	2					
		金融キャリア特講 4	2	金融キャリア特講 1～3	2					
		グローバル・キャリア特講 4	2	グローバル・キャリア特講 1～3	2					
		ビジネス経済学特講 4	2	ビジネス経済学特講 1～3	2					
		ビジネス統計分析特講 4	2	ビジネス統計分析特講 1～3	2					
		ビジネス法特講 4	2	ビジネス法特講 1～3	2					
まちづくり特講 4		2	まちづくり特講 1～3	2						
くらしの経済特講 4		2	くらしの経済特講 1～3	2						
日本経済特講 4		2	日本経済特講 1～3	2						
グローバル経済特講 4		2	グローバル経済特講 1～3	2						
経済学特講 1～8		2								

実習			公務キャリア・プロジェクト実習	4	グローバルキャリア・プロジェクト実習2	4		
			金融キャリア・プロジェクト実習	4	国内フィールドワーク実習2	4		
			グローバルキャリア・プロジェクト実習1	4	海外フィールドワーク実習	4		
			国内フィールドワーク実習1	4				
法学検定プログラム			法学検定憲法	4				
			法学検定民法	4				
			法学検定刑法	4				
実践英語プログラム	留学入門講座	2						
	留学英語ステップ1 a	2						
	留学英語ステップ1 b	2						
	留学英語ステップ2 a③	2						
	留学英語ステップ2 b③	2						
	留学英語ステップ3 a	2						
公務員試験対策プログラム	公務員試験対策・数的処理 a	2						
	公務員試験対策・数的処理 b	2						
	公務員試験対策・人文科学 a	2						
	公務員試験対策・人文科学 b	2						
	公務員試験対策・社会科学 a	2						
	公務員試験対策・社会科学 b	2						
実務講座	簿記初級	4	ビジネス文書・マナー a	2				
			ビジネス文書・マナー b	2				
			簿記中級	4				
			レポート作成の基礎	2				
			データベース管理	4				
			パソコン統計分析⑤	4				
			営業活動実務	4				
			貿易実務入門③	2				
			貿易実務実践③	2				
			FP技能	4				
			実務講座A	2				
			実務講座B	2				
学科科目B群	現代地理学	4	世界地誌学 a	2				
	日本地誌学 a	2	世界地誌学 b	2				
	日本地誌学 b	2	哲学概論	4				
	日本史概説 1	2	倫理学概論	4				
	東洋史概説	2						
	日本史概説 2	4						
	西洋史概説	4						
	人文地理学	4						

- (注1) 1年次に必ず履修しなければならない。(「数的表現の基礎」「経済学入門」「大学入門演習a」「大学入門演習b」の再履修はできない。)
- (注2) 「専門演習1」は2年次に必ず履修しなければならない。(3年次に進級できなかった場合を除き、再履修はできない。)
- (注3) 「専門演習1」「専門演習2」の単位修得者は「専門演習3」が、そうでない者は「特別研究」が必修科目となる。